

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成31年度（2019年度）		授業科目	リベラルアーツ特論1（日本近代文学・演劇）
科目基礎情報						
科目番号	4E10		科目区分		一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科	電気電子工学科		対象学年		4	
開設期	前期		週時間数		2	
教科書/教材	適宜必要な資料及びプリントを配布する。					
担当教員	鴨川 都美					
到達目標						
1. 優れた日本文学（小説、戯曲）に数多く触れることで、柔軟な感性を養う。 2. 作品を正確かつ豊かに読み味わい、独自の解釈を持てるようにする。 3. 作品に対して作り上げた解釈を、自身の言葉でわかりやすく表現できることを目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	読後に主体的な読みを豊かに作り上げられる。		読後に主体的な読みを作り上げられる。		読後に主体的な読みを作り上げられない。	
評価項目2	描写の美しさ、展開の面白さに興味を持ち、鑑賞できる感性を持てる。		描写の美しさ、展開の面白さに興味を持つことができる。		描写の美しさ、展開の面白さに興味を持つことができない。	
評価項目3	自分が作品に対して持った解釈や感想を、豊かに表現することができる。		自分が作品に対して持った解釈や感想を、表現することができる。		自分が作品に対して持った解釈や感想を、表現することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	数多くの日本文学に触れ、作家や作品の面白さを知ることを第一の目標とする。昨今、顧みられることの少なくなってきた日本文学の魅力に気づき、自ら読書する場にしてもらいたい。その上で、日本文学の特色を見出し、理解を深めていく。作品によっては映像資料等を取り入れることで、多角的に文学作品の主体的な読みを作り上げていく。また、日本語表現の美しさに触れながら、自らの表現力も高める場とすることをねらいとする。					
授業の進め方・方法	授業で取り上げる作品については、授業計画を参照すること。一作品につき、二週分の授業を行う。作品は前週までにプリントで配布するので、必ず授業には作品を読んで出席すること。一週目は、授業の冒頭30分間で「初読メモ」を作成してもらう。学期末に、授業で取り上げた作品のなかから一作品を選び、自身の読み方、理解の仕方を執筆し、レポート提出することを課す。					
注意点	各回の授業への参加度（出席、初読メモ・ショートコメント、提出物等）50%、期末レポート50%で評価する。100点を満点とし、60点以上を合格点とする。必要に応じて再試験相当の課題を出す。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業の進め方、取り組み方、レポートに取り掛かるタイミングについて理解を得ておく。	
		2週	小説編：森鷗外「最後の一句」ほか		初読メモを作成する。作家の生まれ、育ち、人生観、作風の特徴などについて知識を得る。	
		3週	小説編：森鷗外「最後の一句」ほか		作品に触れ、描かれた人物との出会いを通して自己の視野を広げる。自分はどう読むか、主体的な独自の読みを作り上げていく。	
		4週	小説編：江戸川乱歩「押絵と旅する男」ほか		初読メモを作成する。作家の生まれ、育ち、人生観、作風の特徴などについて知識を得る。	
		5週	小説編：江戸川乱歩「押絵と旅する男」ほか		作品に触れ、描かれた人物との出会いを通して自己の視野を広げる。自分はどう読むか、主体的な独自の読みを作り上げていく。	
		6週	小説編：梶井基次郎「檸檬」ほか		初読メモを作成する。作家の生まれ、育ち、人生観、作風の特徴などについて知識を得る。	
		7週	小説編：梶井基次郎「檸檬」ほか		作品に触れ、描かれた人物との出会いを通して自己の視野を広げる。自分はどう読むか、主体的な独自の読みを作り上げていく。	
		8週	戯曲編：菊池寛「父帰る」ほか		初読メモを作成する。日本の近代演劇の成立過程、作家の生まれ、育ち、人生観、作風の特徴などについて知識を得る。	
	2ndQ	9週	戯曲編：菊池寛「父帰る」ほか		作品に触れ、描かれた人物との出会いを通して自己の視野を広げる。自分はどう読むか、主体的な独自の読みを作り上げていく。	
		10週	戯曲編：岸田國士「紙風船」ほか		初読メモを作成する。作家の生まれ、育ち、人生観、作風の特徴などについて知識を得る。	
		11週	戯曲編：岸田國士「紙風船」ほか		作品に触れ、描かれた人物との出会いを通して自己の視野を広げる。自分はどう読むか、主体的な独自の読みを作り上げていく。	
		12週	戯曲編：三好十郎「疵だらけのお秋」ほか		初読メモを作成する。作家の生まれ、育ち、人生観、作風の特徴などについて知識を得る。	
		13週	戯曲編：三好十郎「疵だらけのお秋」ほか		作品に触れ、描かれた人物との出会いを通して自己の視野を広げる。自分はどう読むか、主体的な独自の読みを作り上げていく。	
		14週	レポート執筆について		文学論の執筆例などをサンプルにした説明を聞き、文学の論じ方について理解する。	
		15週	レポート執筆について		各自が執筆した作品論（第一稿）を相互に読み合い、批評し合う。	

		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	0	10	10	20	60	0	100	
基礎的能力	0	5	5	10	40	0	60	
専門的能力	0	5	5	10	20	0	40	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	